

# 変貌遂げるコクヨ

黒田英邦社長が出演

TV・カンブリア宮殿に



8月31日放送のテレビ東京「日経スペシャルカンブリア宮殿」に、コクヨ株式会社の黒田英邦社長が出演した。

番組のタイトルは「失敗を恐れない！老舗文具メーカーあなま挑戦」。初めに普段の生活や仕事場でコクヨの文具を愛用しているユーザーが紹介され、自身が愛用している文具と使用感などのコメントが流された。

黒田社長は「2代目社長の暗之助氏(祖父)が掲げた『人より先に失敗して新しいものを生み出す』という言葉が新しいことに取り組むための勇気を与えてくれている」と話し、失敗の中から生まれた成功事例として、累計出荷台数3万台を超えるヒット商品「しゅくだいやる気ペン」、年間1万脚以上を販売する動くイス「インク」シリーズが紹介された。

コクヨの歴史紹介では、スチール家具とキャンパスノートで、事業拡大の礎を築いた暗之助氏が会社全体を築いたこと、黒田社長は「新しいことをやってみよう、新しいイメージのファンを増やしていきたい」と語った。集合住宅には人が集まるカフェやレンタルスタジオが開設され、戸塚商店街の活性化も担った。

黒田社長は経営者に求められるリーダー像について、「父の時代まではカリスマ的な人物が会社を率いた。今は多様化の時代であり、黒田社長は経営者に求められるリーダー像について、父の時代とは異なり、今後は多様な人材が活躍できるような環境を整えることが重要だ」と語った。

また、7月26日放送のNHK「神田伯山のこれがわが社の黒歴史」第6弾にコクヨが登場した。

同番組は講師の神田伯山が「企業の黒歴史(『苦労の歴史』)を講義にして語る異色の経済番組。コクヨの黒歴史のキーマンとして、デジタル分野の開発を担当した社員が登場し、3万台の大ヒットを記録する「iOT文具」にたどり着くまでの黒歴史が紹介された。「黒歴史を社長はどう見ているのか」という質問に対しては、黒田社長は「失敗すると思った。何とか止めたかった」と話し、場を和ませた。

「走り続ける文房具屋さん」のニックネームで文房具の魅力を発信している文房具エクスパートの官渡伸次氏(株式会社本盛文堂、黒田社長)が「ぶんぼうぐ温故知新」の番外編、文紙MESSSE2023特集「イラストで巡る文房具の魅力」を発売した。

「ぶんぼうぐ温故知新」は、同氏直筆によるイラストとつづりの商品解説を掲載した文房具のミニアルバムで、これまで1〜3巻が発行されている。一般の文具

不可欠な要素であるパッションがある英邦氏を選んだという秘話が明かされた。

世の中を支えるユニークな状態になる企業になろうという思いを込めて新たに制定した企業理念「be Unique.(ビ・ユニーク)」の紹介では、具現化する事例として「THE CAMPUS FLATS TOGOSH」(東京・戸越公園の社員寮をリノベーションした集合住宅)が紹介され、黒田社長は「新しいことをやってみよう、新しいイメージのファンを増やしていきたい」と語った。集合住宅には人が集まるカフェやレンタルスタジオが開設され、戸塚商店街の活性化も担った。

黒田社長は経営者に求められるリーダー像について、「父の時代まではカリスマ的な人物が会社を率いた。今は多様な人材が活躍できるような環境を整えることが重要だ」と語った。

事業継承問題でテレビ出演

三菱鉛筆・数原滋彦社長が7月22日朝6時半放送のBS12トゥエルビ「賢者の選択サクセッション」に、三菱鉛筆株式会社・数原滋彦社長が出演した。

同番組は日本の社会課題である事業継承問題を解決するためのビジネスを創り、継ぐ立場の事例から「事業継承」の在り方を探る番組。



6代目社長の滋彦氏は2005年に三菱鉛筆入社、入社時の際には会社を継ぐという意識は入社するまで一切なく、父で現会長の英一郎氏からは「社長になれると思うよ」という言葉を受けていたという。

入社後、様々な業務に携わり、群馬工場長や取締役経営企画担当を経て、コロナ禍真っ只中の2020年に代表取締役社長に就任。社長就任時は売上も大きく前年を下回る逆風の中、真っ先に着手したのは新規事業チームの結成だった。

数原社長は「デジタル化の急速な進展による環境変化への対応は最重要課題として、新規事業を立ち上げた。売上が大きく減少する中、新しい事業を立ち上げ、腹を据えて新規事業に取り組みしたのも、先代社長が築きあげてきた財産のおかげ」と、先代に感謝した。

セキセイ役員

セキセイ株式会社は、8月28日開催の第74回定時株主総会で次のように役員を選任した。

取締役 中島清雅(社外)、森川卓也(社外)・新任

監査役 金田栄悟

【シヨウワノ】

代表取締役社長執行役員 水野寛(総括(商品開発部、企画部))

取締役 谷口晴久(執行役員)(文運堂社長、橋邊吉成(非常勤)、中島清雅(社外))

専務取締役 吉田泰孝(CFO) 最高財務責任者、木村秀樹(SCM)

最高損益経理責任者 取締役 山野恵市(西日本特需営業部長)

執行役員 長田篤律(東日本営業本部部長)、正田修士(マーケティング情報企画室室長)、大矢清敦(生産調達管理部長)、田村尚(西日本営業本部部長) 新任

監査役 西川容子

なお、取締役の真野泰孝氏、長田京子氏は任期満了により退任した。

「ぶんぼうぐ温故知新」番外編

「ぶんぼうぐ温故知新」の番外編、文紙MESSSE2023特集「イラストで巡る文房具の魅力」を発売した。

「ぶんぼうぐ温故知新」は、同氏直筆によるイラストとつづりの商品解説を掲載した文房具のミニアルバムで、これまで1〜3巻が発行されている。一般の文具

大垣書店京都本店で東山雅風展

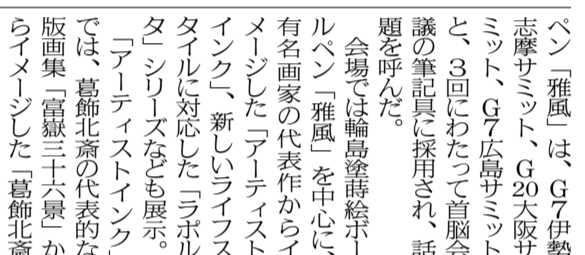
セキセイ・西川会長

セキセイ株式会社主催、輪島塗筆具の展示即売会「輪島塗展 東山雅風展」が9月10日、11日に京都府丸太町の大垣書店京都本店イベントスペースで開催。多くの来場者で賑わった。

同社・西川雅夫会長は輪島塗創作作家・東山雅風として活動しており、同会長が創作した輪島塗蒔絵ボール「アーツイストインク」を先行販売した。

会場では輪島塗蒔絵ボール「アーツイストインク」では、葛飾北斎の代表的な版画集「富嶽三十六景」からイメージした「葛飾北斎シリーズ」を先行販売。

会場には大垣書店会長、社長をはじめ、真千家・千室室長、西川会長が出演しているラジオ番組のDJなどの姿があり、豊富な人脈の一端を見せていた。



シヨウワノトG役員人事

シヨウワノトグループ各社は、9月11日開催の定時株主総会と取締役会役員人事を次の様に決めた。

【シヨウワノト】

代表取締役社長執行役員 水野寛(総括(商品開発部、企画部))

取締役 谷口晴久(執行役員)(文運堂社長、橋邊吉成(非常勤)、中島清雅(社外))

専務取締役 吉田泰孝(CFO) 最高財務責任者、木村秀樹(SCM)

シヨウワノトグループ

株式会社伊東屋(伊藤明社長、東京都)は、10月6日23日の18日間、G. It oya 10階「Handshake Lounge」で、第7回目の「銀座伊東屋システム手帳サロン」を開催している。

今年も各メーカーより、伊東屋限定品をはじめ2023年の新作から定番品まで、手帳本体200種以上、

「賢者の選択サクセッション」に出演の数原滋彦社長

また、同日の臨時取締役会でも、次のように第75期の業務担当を決定した。

代表取締役社長 西川雅夫(CEO) 最高経営責任者

代表取締役社長 西川智也(COO) 最高執行責任者

専務取締役 吉田泰孝(CFO) 最高財務責任者、木村秀樹(SCM)

長谷川澄雄氏(ヤマト株式会社代表取締役会長、東京実業連合会会長、全日本文具協会元会長、東京文具工業連盟元会長)は、9月18日午前4時28分死去した。享年92歳。

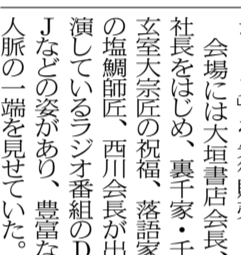
通夜・葬儀告別式は近親者相寄り済ませた。後日お別れの会を予定している。



「ぶんぼうぐ温故知新」番外編

「ぶんぼうぐ温故知新」の番外編、文紙MESSSE2023特集「イラストで巡る文房具の魅力」を発売した。

「ぶんぼうぐ温故知新」は、同氏直筆によるイラストとつづりの商品解説を掲載した文房具のミニアルバムで、これまで1〜3巻が発行されている。一般の文具



シヨウワノトグループ

株式会社伊東屋(伊藤明社長、東京都)は、10月6日23日の18日間、G. It oya 10階「Handshake Lounge」で、第7回目の「銀座伊東屋システム手帳サロン」を開催している。

今年も各メーカーより、伊東屋限定品をはじめ2023年の新作から定番品まで、手帳本体200種以上、

シヨウワノトグループ

株式会社伊東屋(伊藤明社長、東京都)は、10月6日23日の18日間、G. It oya 10階「Handshake Lounge」で、第7回目の「銀座伊東屋システム手帳サロン」を開催している。

今年も各メーカーより、伊東屋限定品をはじめ2023年の新作から定番品まで、手帳本体200種以上、

シヨウワノトグループ

株式会社伊東屋(伊藤明社長、東京都)は、10月6日23日の18日間、G. It oya 10階「Handshake Lounge」で、第7回目の「銀座伊東屋システム手帳サロン」を開催している。

今年も各メーカーより、伊東屋限定品をはじめ2023年の新作から定番品まで、手帳本体200種以上、

**ニッケン文具株式会社**

本社 〒577-0013 東大阪市長田中4丁目5番44号  
TEL(06)6747-7711・FAX(06)6747-5557

代表取締役会長 徳弘 滋 代表取締役社長 徳弘 恭子

第一支店・第二支店・中央支店・関西支店  
第七支店・なみはや支店・SRD事業部  
東京支店・関東支店・東支店・名古屋支店  
四国支店・九州支店・札幌支店

グループ会社 株式会社 エヌケイ深井

封筒は企業の「顔」。

私たちは企業の顔を大切にします。

**富士封筒**

**FUJIX** フジックス株式会社

http://www.fujix-kk.com

ISO9001 ISO14001 認証取得

本社/〒577-0066 東大阪高井田本通2-7-18 TEL.(06)6784-3900(代) FAX.(06)6784-4100  
東京営業所/〒140-0002 東京都品川区東品川1-25-3 TEL.(03)5495-7521(代) FAX.(03)5495-0622  
名古屋営業所/〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-7-6 TEL.(052)209-5580(代) FAX.(052)204-3200